

(毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十回發行)

縣報

第四百九十一號

明治卅八年十月三十日

和歌山縣

公文

○和歌山縣令第四十八號

明治三十八年八月八縣令第三十九號炭疽發生ニ付牛馬羊豚ノ出入往來停止ノ件ハ本日限リ廢止

又

明治三十八年十月二十七日

和歌山縣知事 伯爵 清 榊 家 敷

○和歌山縣告示第二百四十九號
 左記ノ通定置漁業ヲ免許シ漁業原簿ニ登録ス
 明治三十八年十月廿七日
 和歌山縣知事 伯野清雄 家 教

年月日番號	免許免許及名稱	漁場ノ位置	漁獲物ノ種類	漁業時閉免許期間	條件及ハ制限	漁業權者
一五一	東牟婁郡大島村 大字野野アノカミ	竹屋谷				
一五二	全	竹屋谷				
一五三	全	竹屋谷下 (第三號漁場)				
一五四	全	全 (第四號漁場)				
一五五	全	フタハレ				
一五六	全	フタハレ下 (第六號漁場)				

縣報第四百九十一號
 明治三十八年十月三十日
 第三種郵便物認可
 二

年月日番號	免許免許及名稱	漁場ノ位置	漁獲物ノ種類	漁業時閉免許期間	條件及ハ制限	漁業權者
一五七	全	(第七號漁場)				
一五八	全	ノダカ				
一五九	全	平瀬島				
一六〇	建網類漁業	高平瀬島		毎年六月一日ヨリ		東牟婁郡 大島村
一六一	小前網	ウキツ浦 (第拾壹號漁場)	めぢか ひろ、 さば、	翌年三月三十一日		大島村 野野漁業 組合
一六二	全	全 (第拾貳號漁場)				
一六三	全	大島				
一六四	全	丸岩				
一六五	全	ミヤイノス				

明治三十八年
 十月二十五日

全								
一八三	一八二	一八一	一八〇	一七九	一七八	一七七	一七六	一七五
全								
全 (第三十三號漁場)	全 (第三十二號漁場)	全 (第三十一號漁場)	全 (第三十號漁場)	全 (第二十九號漁場)	全 (第二十八號漁場)	全 (第二十七號漁場)	全 (第二十六號漁場)	全 (第二十五號漁場)
全								
全								
全								
古座區 ト共座 ヲ以テ 為スル 大敷網 漁業中 期合ハ 沖以內 間減縮 スヘシ								
全								

縣報第四百九十一號

明治三十八年十月二十日

第三種郵便物認可

三

全					全				
一七四	一七三	一七二	一七一	一七〇	一六九	一六八	一六七	一六六	
全					全				
全 ソテ	全 トワレド	全 トワレド	全 ソテ	全 ソテ	全 新山	全 黒鼻浦	全 (第拾七號漁場)	全 (第拾六號漁場)	
全					全				
全					全				
全					全				
全					全				
全					全				

一八四	全	第三十四號漁場
一八五	全	第三十五號漁場

○和歌山縣告示第二百五十號

左記ノ者死亡ニ依リ本日和歌山縣產婆名簿ノ登録ヲ取消ス

明治三十八年十月廿七日

和歌山縣知事

伯爵清樺家秋

海草郡東山東村大字樋ノ谷百八十五番地

開業産婆

神谷ヒヤ

全郡川永村大字水穂二百六十番地

開業産婆

吉岡こつる

○和歌山縣告示第二百五十一號

明治三十六年十月十二日 本縣令第九十六號度量衡取締規則第六條ニヨリ伊都郡ニ於ケル度量衡器ノ臨檢ハ左ノ期間内ニ各町村役場ニ於テ之ヲ行フ

明治三十八年十月廿七日

和歌山縣知事

伯爵清樺家秋

縣報第四百九十一號

明治三十八年十月三十日

第三番郵便局可

四

○觀測

明治三十八年十月廿五日ヨリ三日間當地氣象概況

自十一月十五日
至十二月十四日
參拾日間

月日	十月廿五日		十月廿六日		十月廿七日	
	前年	本年	前年	本年	前年	本年
平均氣壓	七六四耗〇	七六二耗八	七六一耗六	七六二耗七	七六二耗八	七六二耗六
平均氣溫	一三度八	一五度六	一五度九	一七度〇	一三度七	一七度六
最高氣溫	一八度二	一八度七	二〇度八	二二度〇	二〇度〇	二二度〇
最低氣溫	九度一	一三度二	一二度二	一四度〇	八度八	一一度八
最多風向	東北東	東	東	東	北西	北東
平均風力	二米二	一米九	二米六	一米九	二米五	四米八
天氣	曇少雨	曇少雨	晴	曇	晴	晴

可應物便寫種三第日八月五年三十三治明

（每月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十四發行）
 明治三十八年十月廿九日印刷
 明治三十八年十月三十日發行
 〔發行代價〕
 和歌山縣
 和歌山市久保町一丁目一番地
 印刷所
 和歌山市久保町一丁目二十四番地
 丸天印刷堂

縣報第四百九十一號 明治三十八年十月三十日 第三種郵便物認可 五終

雨雪量	記事
○耗一	午前一時 十五分内 陰風雨ノ 響成テ解 除ス 午后時々 微雨
三耗四	午前微雨
一	午前九時 二十四分 沿海ノ響 成テ解除 ス 午后月環
○耗〇	夕刻海上 風雨ノ響 響着電及 微雨
一	午前月環
○耗〇	午前十時 海上風雨 ノ響成テ 解除ス